

## 日枝小学校「豊かな心の育成」推進プラン

### 学校教育目標

生き生き日枝っ子ー学校生活を意欲的に過ごす子ども

### 児童の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題

- ・地域や保護者の協力を得た活動ができるので、いろいろな人とかかわりながら、コミュニケーション力を高めたり、人とのつながりを深めたりする。
- ・自主的に活動したり、最後まで根気強く取り組んだりすることで、達成感や成就感を味わい、自分の成長を実感したり自分を大切にすることを育んだりする。
- ・集団生活や活動を通して、規範意識・公共心・社会参画等を育てる。

### 「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・自分らしさを発揮しながら、学校生活を前向きに過ごし、自己肯定感や自己有用感を味わえるようにする。
- ・友達とかかわるなかで思いを共有して、互いを認め合い、励まし合って豊かな学校生活を過ごそうとする心情や態度を育てる。
- ・活動のなかで、様々な生き方や価値観にふれて、多様な考え方ができるようにする。



#### 指針1 「道徳の時間」の充実

- ・全学級の道徳授業公開を年一回以上実施します。
- ・道徳的価値について自ら考えるきっかけとなるよう「心のノート」を積極的に活用します。
- ・「道徳の時間」に読み物資料を使うだけでなく、資料開発やその活用をします。【視点2】

#### 指針2 体験活動の充実

- ・学校生活をよりよくするために、「話し合い活動」・「係活動」・「当番活動」に自主的に取り組むことができるようにします。【視点3】
- ・小中学校の学びを見通して活動のねらいを設定し、「宿泊体験学習」を通して、校外の豊かな自然や文化に触れる機会を充実します。【視点3】
- ・総合活動を通して、学校・家庭・地域とのコミュニケーション力や集団・社会の一員としての体験ができるようにしていきます。【視点4・5】

#### 指針3 豊かな人権感覚・意識の育成

- ・人権週間を含め、知識的・態度的・技能的側面が育つような授業を意識して行います。【視点6】
- ・Y-P アセスメントの支援検討会の実施により、学級課題の改善や子ども個人の課題の改善に向けて校内の指導体制を整え、教師集団が「だれもが安心して豊かに」過ごすことができる学級風土づくりへ向けた協働ができるようにします。【視点7】
- ・必要な子どもに対して、個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成します。【視点8】
- ・一般学級の子どもは、学校行事や日常の交流授業等で、個別支援学級や特別支援学校の子どもと一緒に過ごすことを通して、学び合いながら相互理解を深めるようにしていきます。【視点8】

#### 指針4 豊かな感性や情操の育成

- ・小中一貫教育推進ブロック内近隣校との音楽交流や部活動見学等を通して、文化的な活動を充実をします。【視点10】
- ・全校一斉読書タイムや読書集会・読み聞かせ等を通して、読書に親しむ習慣を身に付けたり、表現力や創造力を高め、豊かな知性や感性をはぐくんで生きていきます。【視点11】